

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本セラミック株式会社

コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷口 真一

問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員

(氏名) 藤原 佐和子

TEL 0857-53-3838

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	5,175	27.4	617	57.9	635	8.3	390	14.1
25年12月期第1四半期	4,061	9.3	390	△27.0	586	△15.4	341	△25.5

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △451百万円 (△124.3%) 25年12月期第1四半期 1,859百万円 (39.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	16.78	14.12
25年12月期第1四半期	13.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	54,328	41,932	73.4
25年12月期	55,411	43,084	73.9

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 39,856百万円 25年12月期 40,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	8.0	1,050	15.2	1,200	5.2	800	14.0	34.41
通期	20,000	8.1	2,300	18.9	2,600	7.3	1,700	17.3	73.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	26,312,402 株	25年12月期	26,312,402 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	3,064,818 株	25年12月期	3,064,536 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	23,247,748 株	25年12月期1Q	24,448,214 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気回復基調に下支えられる一方で、欧州地域で発生した政治問題が当該地域の経済活動へ波及する懸念もあり低調に推移していることや、中国において経済成長率の伸びが鈍化するなど、新興各国についても先行きの不透明感が増加しました。わが国経済は、円安効果による企業業績の回復や設備投資、個人消費の拡大など比較的良好な景気判断となりましたが、消費税増税に伴う一時的な需要という側面や貿易赤字の拡大懸念もありその継続性には注視する必要があります。

このような経営環境の中、当社製品関連分野では引き続きLED照明関連製品が好調に推移し、空調を始めとする家電向けセンサ製品も堅調でありました。また、自動車業界においても各社の生産販売台数が増加するのに伴い、当社センサ製品の出荷も増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は5,175百万円（前年同四半期比27.4%増加）となりました。利益面は売上高の伸長などから営業利益は617百万円（前年同四半期比57.9%増加）となりました。経常利益は受取利息や貸倒引当金戻入額などの収益や為替差損の計上により635百万円（前年同四半期比8.3%増加）、四半期純利益は390百万円（前年同四半期比14.1%増加）となりました。

なお、当社創業者で前代表取締役社長兼会長である谷口義晴の在任中の労に報いるため、役員退職慰労金の功績加算分について当第1四半期連結累計期間に特別損失を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,379百万円減少し40,581百万円となりました。その主な要因は、売上高の増加などにより受取手形及び売掛金が389百万円増加、また、配当金、税金等の支払により現金及び預金が1,083百万円、有価証券が償還等により510百万円、たな卸資産が309百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ297百万円増加し13,746百万円となりました。その主な要因は、現東京営業所が手狭になったことや将来的に優秀な人材確保の場所として東京に不動産を購入したことや生産設備増設の結果、有形固定資産が1,269百万円増加したこと、投資信託の売却などにより投資有価証券が930百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し12,396百万円となりました。その主な要因は、設備関係支払手形が112百万円、未払金が118百万円増加したこと、また、納税等により未払法人税等が151百万円、繰延税金負債が42百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,151百万円減少し41,932百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定が690百万円、少数株主持分が84百万円減少したこと、利益剰余金が配当金の支払697百万円、四半期純利益390百万円などにより純額で307百万円減少したことによります。

当第1四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益603百万円やたな卸資産の減少による154百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、売掛債権の増加額467百万円、法人税等の支払額356百万円などのキャッシュ減少要因により186百万円の収入（前年同四半期93百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の純増により921百万円の支出、投資有価証券の売却により825百万円の収入、不動産購入や生産設備導入など有形固定資産の取得による1,526百万円の支出等により1,447百万円の支出（前年同四半期200百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払額678百万円などにより681百万円の支出（前年同四半期716百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,965百万円減少し6,473百万円（前年同四半期7,723百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成26年2月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,832	25,748
受取手形及び売掛金	4,212	4,602
有価証券	3,787	3,277
たな卸資産	6,596	6,286
繰延税金資産	196	204
その他	337	463
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	41,961	40,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,331	5,989
機械装置及び運搬具(純額)	2,268	2,149
土地	2,727	3,217
建設仮勘定	22	268
その他(純額)	156	150
有形固定資産合計	10,506	11,775
無形固定資産		
土地使用権	657	624
その他	9	9
無形固定資産合計	667	634
投資その他の資産		
投資有価証券	2,112	1,182
出資金	74	67
長期貸付金	145	135
繰延税金資産	3	3
その他	171	166
貸倒引当金	△229	△217
投資その他の資産合計	2,276	1,336
固定資産合計	13,449	13,746
資産合計	55,411	54,328

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,824	2,764
設備関係支払手形	166	279
未払金	336	455
未払法人税等	388	237
賞与引当金	11	68
役員賞与引当金	20	3
その他	262	292
流動負債合計	4,010	4,101
固定負債		
新株予約権付社債	8,034	8,032
退職給付引当金	187	193
繰延税金負債	74	31
その他	20	37
固定負債合計	8,317	8,294
負債合計	12,327	12,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,241	10,241
資本剰余金	12,033	12,033
利益剰余金	20,089	19,782
自己株式	△4,278	△4,279
株主資本合計	38,086	37,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176	109
為替換算調整勘定	2,659	1,968
その他の包括利益累計額合計	2,836	2,078
新株予約権	39	38
少数株主持分	2,121	2,037
純資産合計	43,084	41,932
負債純資産合計	55,411	54,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	4,061	5,175
売上原価	3,166	3,954
売上総利益	894	1,221
販売費及び一般管理費	503	603
営業利益	390	617
営業外収益		
受取利息	63	74
受取配当金	0	0
為替差益	77	-
貸倒引当金戻入額	46	10
その他	12	19
営業外収益合計	199	105
営業外費用		
持分法による投資損失	0	2
為替差損	-	71
売上債権売却損	3	3
その他	0	8
営業外費用合計	3	86
経常利益	586	635
特別損失		
固定資産売却損	0	-
減損損失	71	-
固定資産除却損	0	0
役員退職慰労金	-	32
特別損失合計	71	32
税金等調整前四半期純利益	515	603
法人税、住民税及び事業税	186	216
法人税等調整額	△19	△14
法人税等合計	166	201
少数株主損益調整前四半期純利益	349	401
少数株主利益	7	11
四半期純利益	341	390

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	349	401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231	△67
為替換算調整勘定	1,272	△782
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△3
その他の包括利益合計	1,510	△853
四半期包括利益	1,859	△451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,692	△368
少数株主に係る四半期包括利益	166	△83

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	515	603
減価償却費	232	232
減損損失	71	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40	△12
賞与引当金の増減額(△は減少)	58	57
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	3	△16
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6	9
受取利息及び受取配当金	△63	△75
固定資産売却損益(△は益)	0	-
固定資産除却損	0	0
持分法による投資損益(△は益)	0	2
売上債権の増減額(△は増加)	324	△467
たな卸資産の増減額(△は増加)	△453	154
仕入債務の増減額(△は減少)	△177	13
その他	△209	△10
小計	268	490
利息及び配当金の受取額	38	52
補助金の受取額	16	-
法人税等の支払額	△417	△356
営業活動によるキャッシュ・フロー	△93	186
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,120	△2,819
定期預金の払戻による収入	2,026	1,897
有形固定資産の取得による支出	△246	△1,526
有形固定資産の売却による収入	0	-
有価証券の償還による収入	136	165
無形固定資産の取得による支出	-	△1
投資有価証券の売却による収入	-	825
その他	3	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200	△1,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△713	△678
少数株主への配当金の支払額	△2	△1
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△716	△681
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	△23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△968	△1,965
現金及び現金同等物の期首残高	8,692	8,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,723	6,473

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の研究開発及び製造販売を主たる目的とした単一事業であるため、記載を省略しております。